科目名	77．看護管理と医療安全				
履修年次	3年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 （20時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ □ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 ☑ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	看護管理及び医療安全に必要な基礎的知識を理解することができる				
到達目標	1）看護管理やマネジメントに関する基礎概念がわかり、看護におけるマネジメント・組織とリーダーシップについて説明することができる 2）医療安全にかかわる法・倫理・制度・システム及び、原理原則を説明することができる 3）医療の場における状況や環境に関心を持ち、既習学習を関連させて安全確保のための危険回避感性を表現することができる 4）医療事故例を分析し、リフレクションすることで、積極的に対策を検討することができる				
評価方法	筆記試験（80点）、学習到達度基準を用いたレポート評価（20点）による総合評価を行う				
使用 テキスト	系統看護学講座　統合分野　看護管理　看護の統合と実践①　医学書院 系統看護学講座　統合分野　医療安全　看護の統合と実践②　医学書院				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	「看護管理と医療安全」では看護管理は看護を管理するという認識のもと、看護の目的に向けた活動が効果的に行うための方法を理解していきます。主には人・モノ・カネ・情報・知識の資源をどのように活用するのかその過程を学び、その中で、医療従事者として、安全に関するセンスを身につけ全ての人々を護る力を養っていくことをねらいとしています。医療事故は起こしてはならないものであることは当然のことですが、今日、医療事故は多発しています。なぜ、このように事故が起こるのでしょう。人間はエラーを起こす可能性を持っています。「自分もエラーを起こす可能性を持っている」という観点をもち、また、複雑に絡み合う事故の要因を考え、どうすれば事故を予防し、患者の安全と自分自身の安全を守ることができるのかを考えていきましょう。また、看護管理とは管理者だけが行うものではなく、適切な看護を提供するためにすべての看護職がすべてを整えることです。より良い看護を提供するために個々の看護職者が果たす役割を考えましょう。				

回	学習項目	学習内容	授業 方法
1	看護とマネジメント	看護管理の定義 看護におけるマネジメント	講義 演習
2	看護ケアのマネジメント	看護ケアのマネジメントと看護職の機能	講義 演習

3	看護職のキャリアマネジメント	キャリアとキャリア形成 看護職のキャリア形成 タイムマネジメント/ストレスマネジメント	講義 演習
4	看護サービスのマネジメント	組織目的達成のマネジメント	講義 演習
5	マネジメントに必要な知識と技術	組織とマネジメント（事例検討含む） リーダーシップとマネジメント 組織の調整、人材育成・活用	講義 演習
6	事故防止の考え方を学ぶ	医療事故と看護業務（事例検討含む） 看護事故の構造 看護事故防止の考え方	講義 演習
7	診療の補助の事故防止	患者に投与する業務における事故防止 継続中の危険な医療行為の観察・管理における事故防止	講義 演習
8	療養上の世話の事故	転倒・転落、誤嚥事故防止、異食事故防止、入浴中の事故防止	講義 演習
9	医療安全とコミュニケーション	不正確・不十分なコミュニケーションは事故の重要要因	講義 演習
10	まとめ	「看護管理と医療安全」における学びの共有	演習